

知ってほしい
あなたの
すぐそばにある

離島

新潟県の
特定有人国境
離島地域を
構成する離島

佐渡島 さどしま

新渡島の
特定有人国境
離島地域を
構成する離島

所在市町村:新潟県佐渡市
面積:855.69km²
周囲:280.9km
人口:56,294人(2018年3月1日現在)
TEL:0259-27-5000(佐渡観光協会)
URL:<https://www.visitsado.com/>
島内の移動:バス、タクシー、レンタカー、
レンタバイク、レンタサイクル

佐渡島は新潟市の西約45kmに位置する日本海側最大の新潟県の島です。江戸時代までは世界でも有数の金銀の採掘地として知られ、その歴史を伝える佐渡金銀山遺跡は佐渡の観光スポットの1つです。また、トキと共生する美しい自然環境で育てられた佐渡産コシヒカリ(「朱鷺と暮らす郷」)や南蛮エビ、ズワイガニなどの豊富な海の幸も佐渡島の魅力です。

佐渡ジオパーク



佐渡島は平成25年に日本ジオパークに認定されました。佐渡島に残っている風光明媚な景色は、日本海の成り立ちや島が作られてきた過程を物語っています。

トキと共生する佐渡の里山(世界農業遺産)



豊かな生態系を育む水田で続けられた佐渡の伝統的な米づくりや、特徴的な棚田景観、多様な農文化などが、平成23年、国連食糧農業機関(FAO)に認められ、先進国では初めて石川県能登地域と共に世界農業遺産(GIAHS)に認定されました。

道遊の割戸(相川金銀山)



佐渡の相川金銀山は、江戸時代から平成元年に休止するまで、国内最大の金銀山として78トンの金と2,330トンの銀を産出しました。平成22年に世界遺産暫定リストに記載され、世界遺産登録を目指しています。

トキ



日本では佐渡に最後まで生き残り、現在再び佐渡の空を舞うトキは、生きものと人間が里山で共生する佐渡の象徴です。

たらい舟体験



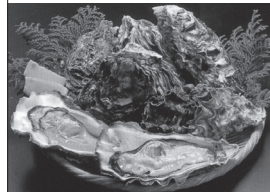
ワカメ・アワビ・サザエなど、実際の漁に使われている「たらい舟」です。年間を通して乗船体験をすることができます。

鬼太鼓(おんでこ)



その年の五穀豊穡や大漁、家内安全を祈りながら集落の家々の厄を払うもので、島内の多くの祭礼で舞われる佐渡にしかない代表的な伝統芸能です。

マガキ、岩ガキ



冬が旬のマガキは、加茂湖や真野湾で養殖が行われており、カキ鍋やフライはもちろん、殻ごと火にかけて焼く殻焼きも美味です。夏が旬の岩ガキも絶品です。